

第30期決算公告

令和2年6月3日

東京都品川区東品川2丁目3番14号

株式会社JTBグローバルマーケティング&トラベル

代表取締役社長執行役員 黒澤 信也

貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	10,371,961,494	流動負債	6,521,460,703
現金及び預金	49,491,293	営業未払金	442,300,019
営業未収金	2,037,876,630	未払金	601,436,613
棚卸資産	32,525,796	未払費用	630,843,603
営業前払金	673,561,181	未払法人税等	169,948,100
前払金	78,490,286	未払消費税等	227,043,300
前払費用	61,674,020	営業前受金	4,222,899,264
短期貸付金	7,433,209,052	預り金	222,194,754
未収金	4,575,815	前受収益	4,795,050
その他	557,421		
		固定負債	484,438,229
		預り保証金	295,492,657
		退職給付引当金	169,685,572
		役員退職慰労引当金	19,260,000
固定資産	953,033,707		
有形固定資産	218,134,854	負 債 合 計	7,005,898,932
建物附属設備	113,237,142		
器具備品	104,897,712	純 資 産 の 部	
無形固定資産	139,052,026	株主資本	4,319,096,269
ソフトウェア	137,862,984	資本金	450,000,000
電話加入権	39,000	資本剰余金	787,617,426
権利金	1,150,042	資本準備金	150,000,000
投資その他の資産	595,846,827	その他資本剰余金	637,617,426
差入保証金	294,895,111	利益剰余金	3,081,478,843
長期前払費用	11,558,498	利益準備金	30,870,000
繰延税金資産	288,412,895	その他利益剰余金	3,050,608,843
長期債権	12,293,005	別途積立金	455,000,000
貸倒引当金	△ 11,312,682	繰越利益剰余金	2,595,608,843
		(うち当期純利益)	(864,506,096)
		純 資 産 合 計	4,319,096,269
資 産 合 計	11,324,995,201	負 債 ・ 純 資 産 合 計	11,324,995,201

個別注記表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・定率法を適用しております。

ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・定額法を適用しております。

なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金・・・・・・・・売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（11年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

(3) 役員退職慰労引当金・・・役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理・・・税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度・・・・・・・・連結納税制度を適用しております。